

アドレス <http://www.kioicho-rc.jp>

東京紀尾井町ロータリークラブ

KIOICHO WEEKLY Vol. 29-14 No. 1278 2020. 10. 22

国際ロータリー会長 HOLGER KNAACK
ホルガー クナーク

Rotary Opens Opportunities

テーマ ロータリーは機会の扉を開く

* 例会日 木曜日 12:30

* 事務所 102-0083 東京都千代田区麹町3-5

* 例会場 ホテル ニュー オータニ

得水ビル2階202号

* 創立 1992年9月17日(平成4年)

電話 東京03(3265)8597番

* 会長 大竹章裕 幹事 坂田生子

FAX 東京03(3262)5279番

* 会報雑誌委員会 委員長/森田建二 副委員長/佐藤香織・吉岡幸志 委員/今井千晶、熊川貴昭、馬淵知子、山口妙子

10月15日 第13回例会(通算1277回) 会場: PALAZZO

1. 出席者 会員 52名
Zoom参加者 1名
ゲスト 2名 卓話者 鳥居晴美様
青少年交換派遣留学生 細井柚季さん
計55名

司会 齊藤 学会員

2. 開会の辞・点鐘 大竹章裕会長

3. ビジター紹介 小泉 始会員

4. 会長挨拶 大竹章裕会長

昨日は汗ばむほどで単衣を着ていましたが、今朝はひんやりと秋が深まった感じがします。さて、先日の日曜日、当クラブ同好会の茶の湯数寄の会がひらかれました。十月は中置きと言って風炉の火を暖かいようにと少し客側に寄せ、道具もわびたものを用いて暮れゆく雰囲気を楽しむ席を作ります。

日曜日は池尾さんがお茶の点前デビューをなさいました。凜と姿勢が良く、手順も一つ一つが正確で茶の粉の残りもなくおいしい茶を点ていただき、びっくりしました。

私は幸運なことにこの一年で三名のデビューにたまたま居合わせることができました。今回の池尾さん、7月には久保田優子さんが流れるような美しいお点前でデビューを果たされました。

そして昨年11月には渡邊俊一さんの長唄三味線です。唄と踊りに先斗町の芸妓二人を従え、「男として生まれたならばかくありたい」と惚れ惚れするような初舞台でした。

なぜデビューの姿に感動するのでしょうか。

それは、演ずるのは短い時間でも、その背後にどれだけの時間と手間をかけたかが見えるからなのだと思います。

今日は細井柚季さんが交換留学の報告に見えました。留学もまた人生のデビューの一つです。私はわずか1ヶ月でしたが、中学1年の夏のアメリカ体験が今の自分を支える背骨となっています。柚季さんのデビューに私たち紀尾井町RCが関わられたことを幸せに思います。

一つ言い忘れました。池尾さんのお点前はさすが税理士さんと、四則演算を思わせるものでした。四則演算と掛け、税理士の点前と解きます。その心はまこと加減がよろしゅうございます。

以上で会長挨拶を終わります。ビーハッピー!



卓話者 鳥居晴美様

10/22 第14回例会
「夜間移動例会」

10/29 第15回例会予告

麗の間

「ロータリー財団について」

地区ロータリー財団委員長 吉田雅俊様

5. 幹事報告 坂田生子幹事

- ①週報、炉辺会のご案内、ワイン愛好会のご案内、配布致します。
- ②第 2580 地区のホームページ、ダウンロードライブラリーに前期、当クラブが行いましたコロナ緊急支援の事が掲載されておりますので御覧下さい。
- ③バギオ基金よりバギオ訪問交流の旅のご案内が来ております。2021 年 2 月 11 日～14 日ご興味のある方は事務局までお問合せ下さい。
- ④次週 (10/22) は、夜間移動例会となります。昼間の例会は開催されません。お間違いの無いよう宜しくお願い致します。

6. 委員会報告

1. 青少年奉仕委員会 日高正人委員長

第 58 期青少年交換派遣留学生の細井柚季さんが本日お見えなので、短い時間ですが、留学の報告をして頂きます。宜しくお願い致します。

第 58 期青少年交換派遣留学生 細井柚希

昨年 8 月から 3 月までアメリカイリノイ州に派遣されていましたが第 55 期派遣学生の細井柚季です。

予定より 3 ヶ月ほど早い帰国とはなりましたが、ロータリアンの皆さまのおかげで非常に安全で有意義な時間を現地で過ごすことができました。交換学生として日本の文化や伝統の魅力を伝えて日本のファンを増やすこと、そして訪問した国の文化も吸収して帰国し、お互いがお互いの国を理解出来るような関係を築くことが私の交換留学の 1 番の目的でした。海外で生活する中で私の中で大きく価値観が変わりましたが、世界平和を願う気持ちには変わりはありません。特に若いうちから海外に友人を作りグローバルな視点で物事を考え解決できるようになることは本当に重要なことだと思います。

派遣期間中、3 つのホストファミリーのお家にホームステイさせていただきました。毎日の送り迎え、食事、家のお手伝いなど、本当の家族のように接してくれてとても嬉しかったです。私は留学前、アジア人差別があるのではないかと不安でしたが、実際には現地で 1 度も差別を受けたことはなく、地域の人みんなが快く受け入れてくださりました。偏見を持っていたのは私の方でした。いつでも笑顔を絶やさず、発信するエネルギーを持ち続けることが大切だと学びました。スポーツ、キークラブ、ボランティア活動など、現地でしか出来ない貴重な経験をさせて頂き、改めてロータリーの皆さまの支援に感謝しております。私は決して奉仕の心を忘れず、世界に貢献できる人になります。派遣前の 1 年間、そして派遣期間、多大なるご支援いただきありがとうございました。これからも精進して参ります。



2. ロータリーの友トピックス発表 今井千晶会員

横文字ページから P30

2017 年にロータリー財団は創立 100 周年を迎えましたが、1920 年 10 月に東京ロータリークラブ (RC) が創立してから、この 10 月でついに日本のロータリーも 100 周年を迎えます。

P36

地区別クラブ数・会員数一覧表

私共の第 2580 地区は、RC 数 70、会員数 2,902、19 年 7 月末会員数 3,023

前回のガバナー訪問で、2580 地区は、人口に対するロータリアン数が最下位。5 ヶ年中長期計画が発表され、500 人増強目標、各クラブ 20%UP との事でしたので、良き仲間を増やして参りましょう。

縦文字ページから P45

私共、紀尾井町 RC の活動が紹介されております。

奥寺会員が文をお書きになられており、素晴らしい内容なので、割愛せずに読ませていただきます。

「コロナ禍の中、子どもたちへの支援を続ける」東京紀尾井町ロータリークラブ

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、地域の子どもの食堂が閉鎖されました。そんな中、食堂は閉鎖したもの、少ない資金繰りでお弁当の配布活動をしている NPO 法人があると知り、クラブでは 3 月から 2 回ほど、お弁当の材料費、さらにお弁当配布の手伝いをしました。また、前年度から当クラブが支援している母子家庭支援の NPO 法人によると、母子家庭の状況もどんどん悪化しているとのこと。ここは思い切った支援が必要だと考え、クラブのニコニコボックスから 300 万円の追加支出をすることを決めました。

困窮する母子家庭 140 世帯を対象として文具や食材などの支援を計画していたところ、シューズメーカーのアキレス(株)がこの活動に賛同し、子ども用運動靴 160 足 (80 万円相当) を無償で提供してくれることになりました。

6 月 14 日にはその運動靴と食材、それに加えて会員企業から、花束を用意して配布会を開きました。参加者からは「雲にでも乗っているのではないか、と思えるほど幸せでした」「どこからも見放された感じで、孤独で押しつぶされそうでしたが、本当に助かりました」「食べ物が届いた時にはうれしくて、ずっとお米を抱いていました。娘も、おなかいっぱい食べられるんだと言っています。命の恩人です」「久しぶりに子どもの喜んだ顔を見ました」といった声がありました。

残念ながら今の日本社会の中において、母子家庭を取り巻く状況は本当に切迫しています。そうした家庭に対し、スピード感を持って支援ができたのは、ロータリーの力だと感じています。

3. 親睦委員会 浅見 亨委員長

皆様こんにちは。お手元に資料を配布させて頂きましたが、11 月 20 日 6 時より第 2 回炉辺会を開催致します。場所は、ローリーズと言うローストビーフの美味しいお店です。大勢の皆様のご参加をお待ちしております。そして、次週 (10/22) の夜間例会では多くの皆様にご参加頂き有難うございます。57 名の参加となります。皆様お楽しみ下さい。宜しくお願い致します。

4. ワイン愛好会 黒田善孝愛好会幹事

2 月に守重さんの計らいで、ジョージア大使がお越し下さり、学士会館で開催致しましてから、9 か月経ちました。今回は、11 月 6 日金曜日、18 時 30 分から、浜松町駅から徒歩 3 分に有りますイタリアン「エノテカドーロ」で第 8 回目のワイン会を開催致します。今回の 1 番の特徴は、フランスのワインがボジョレーのヌーボーなら、イタリアのワインの新種は、ノヴェッロと言います。そのイタリアンワインの新種と窯から焼き上げたホクホクのピッツア、それを口に入れた途端、マルゲリータのトマトの酸味が渾然一体となって、幸せ行きのメリーゴーランド。そんな雰囲気になります。さわやかなワイン会になると思います。お越しをお待ちしております。

5. ゴルフ同好会 茨田浩之同好会幹事

10 月 12 日(月)に安孫子ゴルフ倶楽部と言う千葉の名門コースで開催されました中央分区ゴルフ予選会のご報告を致します。団体戦の方は、ベスト 6 名のスコアで競うのですが、残念ながら 8 位と言う結果でございました。参加メンバーは、齋藤さん、今井さん、奥寺さん、宗田さん、西脇さん、前原さん、日高さん、私の 8 名です。残念ながら団体戦は 8 位でしたが、個人戦の方で齋藤 学さんが何と紀尾井町始まって以来、優勝されました。初出場で初優勝と言う快挙をなしました。以上、ご報告致します。

7. ニコニコボックス発表 中瀬賀暁会員

8. 卓話 紹介者 坂田生子幹事

本日は株式会社イストの代表取締役でも有り、NPO 法人子供地球基金の代表、鳥居晴美様にお越し頂きました。鳥居様は子供の絵を通じて、世界的な支援事業をされていらっしゃる。又、ご自身も素晴らしい女性経営者で、2005 年には、日本文化デザイン賞受賞、2009 年には、公益財団法人社会貢献支援財団より社会貢献賞として表彰されております。又、2000 年には、日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー・キャリア企業部門の第 4 位を受賞、2016 年には、ウーマン・イノベーション・オブ・ザ・イヤーの社会貢献部門を受賞、2018 年には、リヤドロ ウィメンズアワード 2018 を受賞など様々な賞を経営者として受賞されております。又、子供地球基金は、2018 年にノーベル平和賞の候補としてノミネートされた実績も有ります。日本の女性の代表の活動がノーベル平和賞にノミネートされるって、これは素晴らしい事だなと私は考えております。本日は、活動を始められた経緯から、また、どんな形で活動されているのかを中心に人類の未来を描く活動についてお話頂きたいと思っております。宜しくお願い致します。

「子供の絵で地球を塗り替えよう」 特定非営利活動法人 子供地球基金 代表 鳥居晴美様

こんにちは。殆どの方が初めてお会いするのかなと思ひまして、一寸だけ私の自己紹介から入らせて頂きます。

私は東京生まれで、神奈川県で育ちました。3 人姉弟の真ん中で有りまして、長女はとても父から可愛がられて「男の子が欲しかったのに又、女か」と凄くがっかりされ、非常に家庭の中では悲しい感じでした。3 番目には待望の男の子が生まれて、父が嬉し過ぎて電信柱に車をぶつけてしまったという位喜んで、その真ん中で有りますので、あまり注目されなかったのですが、その父もロータリアンで、長い事お世話になりました。高輪プリンスホテルで毎週例会が有って、私が結婚した後も、悩み事などが有ると高輪プリンスのロビーにじっと座って待ち構えていて、例会が終わった後に話をして貰ったりしました。このロータリーのお陰でうちの父も沢山お友達が出来て、海外旅行も毎年、ロータリーのお友達と行って、幸せな人生を送ることが出来、この会にはとても感謝しております。

私自身も広尾RCの立ち上げで、人数合わせでちょっとお手伝いしたのですが、とにかく昔から音痴でございまして、歌を歌うのがどうしても嫌で、辞めさせて頂きましたけれども、このような卓話に何度か呼んで頂いて、嬉しく思っております。でもこのロータリーの卓話は好きじゃないのです。何故かと言うと、美味しい食事を食べた後、皆さん、眠くなるので、眠る方が多いという事で、今日は起きている方が多いと良いなと言う風に思っておりますが・・・。

先程の素晴らしいお嬢さん、柚季さんの発表が有って、凄いなと思いましたが、私は小さい時から、とても引っ込み思案で、お友達も作らず、家の中に閉じこもって絵ばかり暗く書いている女の子でした。学生時代も先生から注目されないような生徒だったと多分思います。そして、母も絵を描いていた事も有って、母への憧れが強くて、美大を目指したのですが、父が大反対を致しました。その反対理由と言うのは、その当時ヒッピーとか、絵を描いて食べれる何てあり得ないし、貧乏暮らしをして、ホームレスになったりするから、絶対にダメだという事で、反対された為に、私は、推薦入学で女子大に入りまして、大学を出てすぐにはジェットロ（日本貿易振興会）に1年弱居りましたが、普通科だったという事も有りまして、展示部展示課等のとても華やかな部門に少し居たのですが、実際は入ったばかりだったので、お茶くみとコピー取りの日々でございました。

そんな事も有って、ジェットロを辞めて、その後パリに1年位留学をしました。で、非常に平凡な日々を送って結婚を致しまして、普通の専業主婦としておりましたが、27歳の時に息子を出産した事で、私の人生が大きく、大きく変わりました。それは、私の産道が細くて、羊水が出来にくいという体質だったのです。息子もお腹の中で育たなくて、鉗子分娩だったのですが、その先生が鉗子をアメリカから輸入して1回も試したことが無いという事で、間違えて子宮を破ってしまい、大量出血で意識不明になり「これはもう、今日で看板おらさなくてはいけないね」と先生達が話して、ドタバタしていたのです。その前週位に同級生が出産で亡くなっていたので、私も「もう死んでしまうのかな？」という風に思っていたのですが、どうにか命取り止めまして、息子も無事に成長しました。今は息子にも子供が出来まして、私はお婆ちゃまになりましたけれども、子供がスクスクと育った事がなによりなのですが、そんな事で医者から「とにかく第2子だけは、産まない方が良い」と。「危ない。この体質だから止めときなさい」と言われて「そうか息子は兄弟を持ってない子供なのだから早くお友達を作らなくては」と思い、焦りまして、早いうちから東京中の幼稚園を探して歩きました。元々、あまり妥協をするのが好きではない性格なので、あちこち歩いたのですが、中々、自分が望むような所が無くて「ならば自ら自分で納得いく先生を選んで、小さな幼稚園を作ろう」という事で、ユニダインターナショナルと言う小さな、小さな幼稚園を作りました。

息子は最初、一人ぼっちで、先生はイギリス人の音楽家とか、イタリア人の画家とか、アメリカ人の看護婦さんとか、日本人の看護師さんとか、それぞれ素晴らしい、息子の傍にいて、大きな素晴らしい影響を与えてくれるだろうという人をハンドピックして、自分が一生懸命探して、これなら完璧だという事で、息子の為に作ったのが、本当に自分が自立したというか、初めての1歩でございます。

その中で様々な事が起きました。私自身も経営というものをした事がなくて、ぬくぬくと育てて来たので、何も分からず苦労の連続だったのですが、とにかく、親は反対、その当時の夫（もう他界致しましたが）も大反対という事で、お金を借りようという事で、銀行回りをしても、どこに行っても「企画書を持って来なさい」とか色々言われたのですが「企画書って、どう書くのだろう」という事で全然分からず、20何行回って、全部断られたのですが、最後の小さな、小さな信用金庫が1千万円のお金を貸して下さって、それから始めました。

私自身は本当に成功したいとか、お金持ちになりたいとか、社長になりたいとか言う事は全く無かったのですが、やはり、凄い事だなと思ったのは、愛情と言うのは、どんな事でも人を動かす。息子に対する愛情が大きかったのですね。もしかしたら究極の教育ママかも知れませんね。私自身は最終学歴よりも最初の子供の環境が如何に大事かというふうに自分で思っていたので、息子が大学を卒業する年までやりました。

終わった後も経済企画庁に褒めて頂き、東京タワーの中で「こんな人がこんな事をした」という展覧会を幼稚園を閉めた後にやって頂きました。その中で私がやった事は、どんな事かと言うと、表現教育に特化した教育なのです。それは、何か物を記憶させるという事は一切させない。そして、知育教育も一切しない。とにかく、自分の得意なもので何か表現しようという事で、毎日、幼稚園の中で、得意な歌を歌ったり、得意な文章で何か物語を作って、皆の前で発表したり、うちの息子は絵を描くのが好きだったので、毎日、絵を描いていました。そんな日課をしていました。

そういう事なので、大変多くのクリエイターの方達がいらっしやいました。歌手の井上陽水さんだとか、奥田民生さんだとか、作家のCWニコルさんだとか、そういう方達が「是非、子供を」という事で、大変多くの表現者の方達のお子さんが集まって来たのですね。

その中で表現教育と私が大きな柱としてやってきた事が「子供達も、小さな命で有っても、自分の能力を社会に還元する。その事が大切なのだ」という事をもう一つの柱としておいて、毎日、一つづつ素晴らしい事、何か良い事、人が喜ぶ事を必ずやろうという事で、昔から言われておりますが、一日一善。これ

を徹底的に一日も逃すことなく子供達が私のユニダインターナショナルに在学している時はやって来ました。それも子供達が自分達で考えるのです。例えば、朝起きた時に、新聞を取りに行くとか、家の中で使っていない電気を消して歩くとか、幼稚園に来る時に駅までの間、ゴミを拾って歩くとか、全部、子供のアイデアで素晴らしい事を毎日しておりました。そして、毎日、それを発表しておりました。

幼稚園としては、様々な事をしました。例えば 400 号位の大きなキャンパスに「もっと綺麗な地球にしよう」とか「戦争を辞めよう」とか色々なテーマで子供達と絵を描いて、そのキャンパスの端に鈴だとか、音の出るものを縫い付けて、子供達と園を出て歩いて、デモンストレーションと言うか、子供達が作曲した曲など色々な事を作って歩いていました。そうしますと色々な事が起こるのです。近所の方が「何か子供達が一生懸命やっているから、何か手伝い」と言って、おやつを持って来てくれたりとか、様々なボランティアの方が集まって下さったりという事で、実質 1985 年から毎日、毎日、子供達のボランティア活動をやっておりました。

その中で、私が毎日、子供達の描く絵を見ていて、息子が描いた 1 枚の絵に目を止めたのです。それは、只今、スクリーンに映っておりますハッピーバースディアースと言う絵を息子が確か 4 歳の時だと思っておりますが描きました。これは地球に星と太陽が、水と緑をプレゼントしている絵なのです。自分はお誕生日が一番大好きですごく幸せになれる日だから、地球にもお誕生日をあげようよと言って描きました。只、間違えてプレゼントを貰う方にリボンをかけてしまったというのですが、それも子供だから可愛いなと思って、そのまま地球基金のロゴとして使っています。

その当時、随分昔の話ですが、まだ地球環境室とか、企業にそういった環境に注目するとかアクションがないような時期に小さな子供がそんな事思うのだと私は驚いたのです。で、私が思った事は「そうだ、これからの社会、世の中を変えていく鍵と言うのは、子供が握っているのだ」と思ったのです。子供の純粋無垢な優しさ、そんなものが、この社会を、地球を、世界を変えていくなと言う風に気づきました。何故かと言うと、私の幼稚園は 20 か国位から子供達が来ていたのですが、黒人の子とか、韓国人の子、様々な子がいました。そして、物凄く幸せに手を繋いで、楽しく、何のこだわりも無く、仲良く遊んでいました。でも、或る日「もう黒人の子と手を繋がない」と。「どうしたの?」と聞くと「お母さんが黒人の子とは付き合っはいけないと言った」と言うのです。或いは「お父さんが韓国人の子と遊んではいけないと言った」と。子供達はそんな事を親に言われる前は物凄く楽しく遊んでいたのに、大人が子供に非常に悪影響を及ぼしているのだなという事に気が付いてしまったのです。

実は幼稚園でも毎日、色々な良い事をするという事で、例えば、末期がんの患者の病床に元気が出る絵を貼りに行ったりしていたのですが、それも父兄からの反対運動が凄かったのです。子供が病院に入るとバイ菌とか病菌が移ると。ごもつともです。今だったらきっと難しいと思います。そんなような言で反対の署名運動が起こったり、或いは、例えばハンディキャップのある子供達も私は受け入れていたのですが、ハンディキャップの子供にはボランティアの方を付けて、手厚くしていたのですが、それも「同じ月謝を払っているのに不公平だ」と。「こんな高い月謝を払っているのに、あの子ばかりに注目が行くので、辞めさせて下さい」と言う署名運動が起きました。私は本当に驚くばかりで「何て言う事なのだろう」と。日本の島国根性と言いますか「自分の子供さえ良い学校に受ければ、隣の子は落ちて嬉しい」「自分の夫さえ出世すれば隣の夫はどうでも良い」みたいな、内に、内に向く島国根性的な、非常にそのような狭い考え方の方が多いのだなと。それでも私がやっていた学校はインターナショナルですし、非常に自由な発想の親ばかりの中でも、そのような偏った考え方が多いのだという事に驚くばかりでした。なので、これは本当に社会平和という事を目指して行くのなら、ロータリアンの方々が日夜やっているような、そういった事を目指すには、小さい子供の頃からの教育が最も大切だと痛感しております。

余談ですが、私、再婚致しまして、主人は韓国人です。とても仲良くやっております。息子に兄弟は出来ないと思っていたのですが、主人の前の奥さんがブルガリア人でその子供達が兄弟になりました。息子のお嫁さんは黒人です。家族みんな仲良しですが、集まるとパスポートの色が 5 色違うのです。日本人とブルガリア人とアメリカ人と韓国人。色々な色のパスポートを持っているので、海外旅行に行くと「ファミリーネームも違うし、パスポートも違う、なのに同じ部屋。これはどういう関係だ」と言われるのですが、私、世界平和に国際結婚ってとても良いなと思っています。今、私達の家族はとっても仲良しで、年に 2 回は全員がどこかの国で集まって、とても楽しい時を過ごしますけれども、実際は、今、アメリカでも人種問題とかが凄く大きな問題になっていますね。何百年も全く実際は変わっていない。そして戦争の数も全く減っていない。内紛を含めるとちつとも変わっていないのです。こんなに化学が進歩して、私の時代はメールなんて無かったのに、こんなにメールでやりとりが出来たり、スマホ一つでどんなやりとりも出来て便利になったのに、何で、人間の気持ちだけは、何百年も同じ問題を抱えて、戦争も減らない、人種差別も減らない、こんな世の中何だろうか。一番遅れているのは、人間の心の中のあり方のような気がしております。そこをどうにかしなくてはいけないという事で、私自身は、実際、心の問題に焦点を当てて、活動をしているのです。

子供地球基金と言う活動は、1988年にNPOになったので、その団体が出来てからは今年で、32年になるのです。どんな事をしているかと言うと、活動の目的と言うのは、とにかく子供達に想像力豊かな子供達が大人に育って欲しい。これが一番の大きな私の望みであり、目的なのです。もちろん、中国も日本も模倣やコピーがとても得意ですが、でも、自分自身の考えで、自分自身の発想で、人生を進んで行く。という事はとても大切な事だと私自身思っているのです。なので、もちろん想像力豊かな子供が育てば、想像力豊かな経営者や、想像力豊かな政治家や、想像力豊かなアーティストになって、社会を変える事が出来ると思っています。

右向け右。皆と同じなら安心するというような、パチンコ玉教育に私自身は非常に疑問を持って、自分自身で幼稚園を作りました。人間は皆、違う特質や性格や考え方を持って当たり前なのだ。他者を認めて、多様性を認める。これが当たり前なのに出来ない。特に日本の様な島国では、何か村八分の様な、皆と同じで無い人を虐める。或いは優秀で、1歩出ると、却って、出る釘は打たれると言うような事に対して止めを掛けたいなと私は、実際思っております。

じゃ、想像力豊かな子供達を育てるにはどうしたら良いかという事で、私の手法の中では、1番簡単な絵を描く事。表現する事の中でも、絵を描く事を選びました。それは音楽ではバイオリンを弾くのも特殊な技術を身に付けなくては行けない。言葉をしゃべるのも語彙を多くしなくては行けない。でもそれが何もなくて、小さい子供でも指1本有れば、大地に絵が描けるのです。本当に世界中で誰でも貧しくても出来る事、それは絵を描く事だねという事で、白いキャンバスに絵の具を落として、素晴らしいアートが出来て来る。その子供の感動体験等を、世界中を回って、活動しています。

すでに3千回以上のワークショップを世界中、50か国位で行っております。そして、私達の活動の一番大切なミッションは何かと言うと、表現する事の大切さを子供達に伝えて行く事だと思っております。どんな時でも、どんな苦しい時でも表現するという事は、とても大切な事です。先月も自殺者の数が30何%ですか上がったという事を聞きましたね。今、コロナ禍で経営者の方達も沢山悩んでいて、自殺する方も沢山いらっしゃいます。大人だけではなくて、子供も実は、とても悩んだり、悲しんだり、苦しんだりしている子供、一杯いるのです。私自身も子供の頃、虐められました。凄く虐められて悩んだ時期もありました。虐めで悩んで自殺する子もいます。そして、今、世界中の子供達が中々、夢を持ってないという事で、特に日本は、先進国の中でも夢を持ってない最下位に位置しているそうです。私も文部科学省の中で、夢を持てる子供を育てる会議などにずっと参加しておりましたけれども、何時まで経っても中々、夢を持ってない。自殺する子供の数も減らない。これも私は歯止めを掛けたいと心から願っております。

表現するという事は、とても大切な事で、大人は飲みに行ったり人の悪口を言ったりして発散したり、占いに行ったり見て貰ったり、相談したり色々出来ますが、子供は本当に非力で中々、自分で解決策が見いだせないのです。なので、そんな子供でも小さな胸を痛めているのだという事を多くの人に知って頂きたいなと私は思っております。それと同時に私達活動の特徴と言うのは、キッズというのをスローガンに子供が子供をサポートするという事をモットーにしているのです。常にそして自立支援です。子供が絵を描くことで、自分自身の心に耳を傾け、自分と向き合う。そして、例えば戦争下に有ったり、病気で苦しんでいても、現実を受け止める勇気。そして、明日に向かって、力強く生きて行こうという夢や、明日に向かう力を身に付けて欲しい。これが私の大きな願いで有るのです。

私、世界中に行き、多い時は月3か国位回って、この32年間活動して来ましたがけれども、その中でも、色々な劣悪な環境にいる子供達との出会いが凄く有りました。でもそこで、寄付活動や医療物資や食料や画材を届ける事だけではなくて、子供達がそこで絵を描く事で、何かやって貰うという、受け身ではなくて、絵を描く事で、その絵が基金に回って、他の子供をサポートするのだよという事を強く語って、子供に絵を描いてもらっているのです。その絵を描く事で子供が表現して、自分の自信につなげるだけではなくて、その絵が素晴らしい芸術となって、その芸術がお金が変わって、実質、その金が他の子供達の学費になったり、食べ物になったり、様々な事が出来る。そんな凄い事を子供達が出来るのだなと言う、成功体験をして貰っているのです。

実際、子供達が描いた絵で、世界で12か所のキッズアースホームと言う物も作りました。これは、貧困の地域の小学校で有ったり、子供達が集まって絵を描く場所で有ったり、様々なのですが、子供達が、それも全部、お金を作って、学びの場所を作るという、ゼロをまさにイチにする、創造する事を子供達がやっています。私自身、様々な活動をしてきましたけれども、例えば、殺傷事件後の池田小学校にも事件が有った1週間後に行きました。その時、子供達が「先生は僕達より先に逃げたのだよ」とか、凄いお話を沢山聞きましたけれども、子供達が、凄い悲観にくれた話ばかりしていたので、私は子供達と絵を描き、そして「私は世界中回っているけれども、世界では親が亡くなったり、自分の学校が無くなったり、家がなくなったり、そんな子、沢山いるのよ」と言う話をしたら「そうか、僕より大変な子、世界中に居るのだね」と言って、その同級生を沢山亡くした子供達がお金を集めて寄付をしてくれました。それが毎年、毎年、続きました。何て素晴らしいのだろう。何て子供達って素晴らしいのだろう。私達がベトナムやカンボジアに作ったキッズアースホームでも最初は路上生活をしている子供達が多かったのですが「ここに来ると自分はここでご飯が食べれている」という事で、先生とか館長が言うのではなく「この余ったご飯

勿体ないから、まだ道に住んでいる子に持って行こう」という意見が出て、そして、ご飯を食べ終わると路上生活している子供にご飯をあげるようになりました。そんなふう子供と言うのは、素晴らしい優しさを持っているのです。

そもそも人間と言うのは、生まれた時に凄く温かい大きな心を持っているのです。それが、何を間違っ、このような人種差別や戦争が絶えない世の中になってしまったのだろうか？という風に私自身は思っております。

なので、この活動は日本では殆ど、どなたもご存じないのですが（講演会何かに行くと大抵知っている方は1人位なのですが）でも海外では、フランスやロシア等様々な国で子供の絵の展覧会をして、子供の思い、発想を皆様に届けました。そしたら、とても大きな評価を得て、多くの方々に支援をして貰いました。なので、ぜひ、今日、ここに来ている皆様方にも私の活動をここで知って頂きたいと思いました。

ここで一寸、活動風景をご覧ください。

お陰様で2018年私たちの活動がノーベル賞にノミネートして頂きました。賞は取れなくても海外では認めて頂いております。でも日本では未だ、どなたも知らない、非常にマイナーな活動なので、ぜひ、皆様、時間が有ったら、事務局は恵比寿なのですが、余暇をボランティアで参加して下さい。お金に余力が有ったら、ぜひ、活動資金を援助して下さい。

今日のご縁を大切に、これからの素敵な地球、そして、平和な社会を皆様と共に目指して行きたいと思っております。宜しくお願い致します。有難うございました。

9. 閉会の辞 大竹章裕会長

10/15様 なし

【にこにこボックス】 本日の合計 66,000円 (24件) 累計 1,256,000円 (398件)

- | | |
|---|---|
| 目代 純平君：本人誕生日。お陰様でニコニコペイペイ好評のようで良かったです。10/28 誕生日。10/30 長女の誕生日です。 | 黒田 善孝君：細井柚季ちゃん、お帰りなさい！もう「ちゃん」から「さん」と呼び方を変えないといけませんネ!!少女は大人になりました。 |
| 中瀬 賀暁君：52歳になりました。よろしくお願ひ致します！ | 奥寺 邦俊君：柚季ちゃん、帰国報告楽しみにしています。齋藤さん、地区予選ゴルフ、初出場、初優勝、おめでとうございます。快挙達成ですね！ |
| 大竹 章裕君：鳥居晴美様、本日の卓話楽しみにしております。宜しくお願ひ致します。 | 宗田 裕司君：中央分区ゴルフ会に参加の皆様、お疲れ様でした。齋藤さん、個人優勝おめでとうございます。茨田幹事お世話になりました。 |
| 坂田 生子君：10/5 ガバナー訪問の際、各委員長、素晴らしい発表有難うございました。今日は鳥居晴美様卓話、楽しみにしています。子供は宝物ですネ。 | 日高 正人君：地区のゴルフ予選会で齋藤さん、優勝おめでとうございます!!柚季さん、お帰りなさい。 |
| 三村智恵子君：だいぶ10月らしい気候になってきましたね!!鳥居晴美様、卓話楽しみです。宜しくお願ひ致します。 | 齊藤 学君：ゴルフ予選会の皆様、お疲れ様でした。茨田さん、大変お世話になりました。 |
| 石川ヒロ子君：鳥居晴美様、本日は楽しみにしております。ご来訪ありがとうございます。 | 西脇 修君：齋藤さん、ゴルフ優勝おめでとう。 |
| 森田 建二君：鳥居晴美様、本日の卓話楽しみにしております。柚季ちゃん、お帰りなさい！ | 中村 俊輔君：今日も元気に頑張ります。 |
| 小島 清治君：鳥居晴美様、卓話宜しくお願ひします。 | 橋本 吉弘君：その他。 |
| 谷井 玲君：鳥居先生、今日は楽しみです。よろしくお願ひ致します。 | 守重 知量君：その他。 |
| | 浅見 亨君：寸志。 |
| | 茨田 浩之君：寸志。 |

原田 尚彦君：寸志。

林 裕人君：寸志。

西岡 孝志君：寸志。

渡邊 藍子君：寸志。

【米山財団寄付】

堀内 雅史君：その他。

金丸 精孝君：早退。

松島 寛君：寸志。